

2022.8

Lion

IWATE

写真協力 村上 真氏



332-B地区 アクティビティスローガン
ライオンズの想い 地域と共に！
地域に根差す！アクティビティ！

第1回キャビネット会議報告

キャビネット幹事 L. 榊原 昌宏(大船渡LC)

2022.7.22 大船渡プラザホテル



今年度の第一回キャビネット会議は7月22日(金)大船渡プラザホテルに於いて、午前にはゾーン・チェアパーソン・GMA会議に引き続き午後1時35分から開催されました。

午前の部、ZC・GMA会議では、栗村ガバナーより地区ZC委嘱状の交付(ZCを代表して4R2Z鈴木芳勝Lが受領)、ガバナー重点目標に係る確認事項、並びに緊急援助資金委員会委員の指名は全会一致で4R2Z鈴木芳勝ZC、5R1Z佐々木菊三郎ZC、5R2Z永澤光雄ZCに決定しました。

栗村ガバナーより、今年度スタートするGMA(新クラブ委員会・新会員委員会・会員満足度委員会)確立と強化の協力と推進の要請がありました。

午後に第一回キャビネット会議が開催されキャビネット構成員・事務局72名の参加でのキャビネット副幹事福田光Lの司会で会議スタートとなりました。

栗村安弘ガバナーの開会宣言・開会ゴングから始まり、役員委嘱状の交付は、代表として地区アラート・復興支援委員長の金野秀Lに交付されました。その後出席者の紹介がありました。

栗村安弘ガバナーからの挨拶は、世界大会(モントリオール)で国際会長ブライアン・シーハン氏のもと就任宣誓式で無事332-B地区のガバナーに承認されたことの、その責務・職責の重大さに身の引き締まる思いと話され、国際会長・複合地区・ガバナーテーマに添い一年間皆様と一緒に活動・行動をしていきたいと話され、今年度ス

タートするGMAプログラムについて、新クラブ結成・新会員の加入によりクラブ活性化・仲間との親睦を図り地域に必要なアクティビティを行ってもらいたいと熱い思いを話されました。

ガバナー口癖の「楽しくなければライオンズじゃない」と、そして私はみなさんと一緒にひとりのライオンズ、決して偉くはなく、サーバントリーダーとして皆様を支えて1年間行動していくと力強く話されました。

地区名誉顧問会議長村上孝Lから、栗村ガバナーに心のこもったエールをいただきました。また昨年度はコロナウイルス蔓延のため各種会議がZoomや取りやめ小規模開催となり、ご迷惑をおかけしましたがその中でもFWTヘアードネーションの推進・平和ポスターラッピング列車の運航等、そして第68回年次大会を無事奥州市で開催されたことはガバナーとして大変うれしく心に残り皆様に感謝しておりますと話されました。

私キャビネット幹事L榊原から運営方針の発表・幹事報告13項目にわたり説明の後、

議案審議に入り栗村安弘ガバナーが議長を務め、議案説明と決議がなされました。第一号議案から第十号議案まですべての議案が「原案通り承認する」ことが確認されました。

最後に前期キャビネットからの申し送り事項があり、15時30分に閉会宣言並びに閉会ゴングで終了となりました。

懇親会を予定しておりましたが、新型コロナウイルスも岩手県内でも増え始めたため中止となりました。

当日は雨模様でしたが会議終了後には快晴となりました。コロナもこの天気のように終息してもらおうと願うばかりです。引き続き感染予防に最大の注意をはらい、かからないようにし、かかってもうつさない広げない事が大切です。

大船渡地区でキャビネット会議では会員皆様遠方からの移動となり、また足元の悪い中開催となりましたが、会員皆様のご協力の御蔭で無事終了することが出来ました。引き続き一年間よろしくお願いいたします。





GLTコーディネーター就任あいさつ

GLT(指導力育成)コーディネーター

L. 鈴木 雅彦

(一関中央LC)

栗村ガバナーの元、グローバル・アクション・チーム (GAT) でGLTコーディネーターを依嘱されました、一関中央ライオンズクラブ所属L.鈴木雅彦です、一年間よろしくお願い致します。

さて国際協会ではライオンズクラブの発展には、持続的な会員数増加を実現し、世界的な規模で奉仕に取り組む事と云っています。その為には、強いリーダーシップを持ったライオンの育成が重要な課題と云われています。今期より始まるGMA (グローバル・メンバーシップ・アプローチ) では、次のことに重点を置いた戦略プロセスを通じて、地区が会員増強を行えるように計画し、実行しなくてはなりません。
・新クラブ結成により地区の若返りを図る

- ・新会員を加えてクラブの活性化を図る
- ・仲間との親睦と興味深い奉仕によって、現会員のモチベーションを高める

ライオンズクラブの活動の原点は、各ライオンそしてクラブが原点です。その為にGLTコーディネーターとして、皆様のクラブのGATの育成、次世代リーダーシップ委員会の育成そして、GMAの要となるゾーン・チェパーソンへの情報提供や研修プログラムのご案内に力を注ぎたいと考えております。特にLearn による学習の習熟にも、お手伝いをさせて頂きたいと考えています。ライオンズ会員として強いリーダーシップを発揮し、地域を元気にするライオンズクラブを育てましょう。

最後に、332-B地区の会員の皆様のご指導ご協力も、宜しくお願い申し上げます。



GMTコーディネーター就任あいさつ

GMT(会員増強)コーディネーター

L. 菊池 徳男

(北上国見LC)

2022年7月L.栗村安弘の船出となりました。

近年日本ライオンズクラブは会員減少が進み、深刻な事態となっております。原因は様々な問題が考えられますが、

- ①中央一極集中による地方経済の疲弊
 - ②少子高齢化による地方の人口減少
 - ③コロナウイルス感染拡大による事業の低迷
 - ④ライオンズクラブの世代間交流、世代間委譲の遅れ
- 等々と思います。

本当に深刻な状況です。

そんな中、前期よりGMA (グローバル・メンバーシップ・アプローチ) という新しい

プログラムが施行され、パイロット事業に名乗りを上げた332-A地区が9新クラブ誕生、会員増強200人規模という破格の実績を上げました。

この結果にあやかり、GST、GLT、FWTとしっかりとスクラムを組み、そして各クラブの役員力を借り、全力でガバナーL.栗村安弘を後押ししたいと考えます。

GMTは文字通り=グローバル・メンバーシップ・チーム=会員拡大委員長となります。L. 森谷潤の後を引き継いで大先輩方から意見を仰ぎ、目標に向けて頑張りたいと思います。一年間よろしくお願い致します。



GSTコーディネーター就任あいさつ

GST(奉仕)コーディネーター
L. 西 本 有 伺
(盛岡中津川LC)

栗村地区ガバナーからの任命により前期に引き続き地区GSTコーディネーターを務めさせていただきます。「グローバル奉仕」という分野ではありますが、今期より本格始動する会員数の純増を目標とする、グローバル・メンバーシップ・アプローチ(GMA)を支える「会員満足度委員会」リーダーとしてもこの一年鋭意努力してまいりたいと思います。この新しいプログラムで、会員純増で一年を終えることが出来るよう、皆様のお力添えを切にお願いするところであります。

また、このところの課題となっておりますライオンアカウントの取得につきましては、セミナーを開催し更に拡大に努めてまいります。ライオンアカウントを取得し、MyLionを利用し多くのライオンズメンバーとアクティビティで繋がること、更に、ライオンズについて多くを学習すること等、ライオンズの活動を広げる手段の一つとして是非ともライオンアカウントの取得にご協力をお願い申し上げます。



スペシャルティクラブ・FWTコーディネーター就任あいさつ

スペシャルティクラブ・FWT(家族・女性)コーディネーター
L. 鈴 木 真 弓
(大船渡LC)

栗村ガバナーの任命により、ガバナーの地元大船渡LCからスペシャルティクラブ・FWT(ファミリー・ウーマン・チーム)コーディネーターを務めさせていただきL.鈴木真弓でございます。FWTは家族会員プログラムのさらなる定着と女性及び家族会員の勧誘・定着・育成を目的に、2015年プラハ理事会で正式に日本における役職任命が承認されました。

家族及び女性会員の増強、クラブ活動の

充実、そして特に女性リーダーの育成や機会の拡大という三つの全体的目標の達成に努めています。LGBTQや男女格差など様々な問題に女性視点も加えて活動していきたいと考えております。

また、病気や様々な原因で髪を失ったことにもウィッグを送るヘアドネーション等のアクティビティ活動を昨年度同様に進めて参りますのでご協力をお願い致します。

一年間よろしくご協力申し上げます。

第 104 回ライオンズクラブ国際大会 L. 栗村安弘ガバナーが認証されました

2022.6.24 ~ 28 於カナダ ケベック州 モントリオール



国際会長と栗村ガバナー

世界各国のライオンズがカナダ・モントリオールに集い6月24日から開催された第104回ライオンズクラブ国際大会が、6月28日に閉幕しました。

各種セミナーやインターナショナルパレード、式典等が行われ、閉会式において新国際会長の就任、新国際理事の就任、そして各地区ガバナーの就任が行われました。来年の第105回国際大会はアメリカ・ボストンにおいて2023年7月7日～11日の日程で開催される予定です。



三陸大船渡の釣り Vol.2

ライオンいわて編集長大船渡ライオンズクラブL.金野広充です。今回は、ハイシーズンを迎えたヒラメ釣りのご紹介です大船渡では近年岸から投げるヒラメのルアー釣りも盛んですが、大物を狙うには何ととっても船釣りで活きたイワシの泳がせ釣りです。竿はムーチングロッド、道糸はPEラインの3号、ハリスは4号程度、重りは40号から80号を水深によって使い分けます。エサがカタクチイワシの場合はシングルフックですが、マイワシの中羽以上でしたなら孫針が必須です。ヒラメ釣りは合わせが難しいとよく言われます。ヒラメ40と言って当たりがあってから40数えてから大きく合わせるという通説もあります。しかし、人それぞれ個性があるようにヒラメも千差万別です。食い気のあるヒラメなら一発で飲み込み即合わせで上がってきます。また、大きい餌には大きな魚がかかります。

砂子浜港から出船して綾里崎の東約2マイルの大根を目指しました。大根は水深50メートルから80メートルの根（海底から隆起している場所

で潮流などの影響で魚が集まりやすい)で大物が狙える好漁場です。漁場に到着して船長がポイントを正確に狙い後進をかけて船の行き足を止めて「ハイどうぞ」の掛け声と同時に仕掛けを投入。ヒラメ釣りはいかに早くしかも餌を弱らせないスピードで投入できるかが一つのポイントです。仕掛けを底までつけて1.5メートルほど底から上げると、早速イワシが逃げ惑う動きが竿先から伝わってきます。前当たりで竿先が二度三度と振れます、ここで道糸を少し送って様子を見て、大きく竿がしなったら思い切り合わせます。あとはポンピングをしないで巻き上げればOK。しかし、以前釣った大物は禁断のポンピングをしなければ上がってきませんでした。写真のヒラメです、サイズは90センチ重さ8.9キロの超大物でした。釣りあげたときはタモに入らず、ギャフを打って引き上げました。その後、無線で私の釣果を知ったまわりの釣り船が寄ってきて次々に外部マイクで「おめでとう」と叫んでくれたのが一番の思い出です。



私の身長は 180 センチ



正面は綾里崎

会 員 動 向

■ 7月 新入会員

クラブ名	会員名 種別
盛岡不来方LC	小 原 文 幸 (正会員)
盛岡不来方LC	高 鷲 直 哉 (正会員)
盛岡不来方LC	藤 原 哲 (正会員)
盛岡観武LC	大久保 誠 (賛助会員)
盛岡観武LC	徳 田 輝 (正会員)
盛岡観武LC	中 村 允 (賛助会員)
盛岡南LC	八重樫 満 子 (賛助会員)
滝沢LC	築 場 弘 貴 (正会員)
西根LC	工 藤 彩 (正会員)
西根LC	工 藤 聖 子 (正会員)
西根LC	工 藤 伸 元 (正会員)
花巻東LC	寺 林 博 (正会員)
矢巾LC	岩 淵 和 弘 (正会員)
矢巾LC	平 野 正一郎 (正会員)
北上LC	河 野 靖 之 (正会員)
北上LC	高 橋 久仁子 (正会員)
北上LC	平 田 圭 一 (正会員)
和賀LC	高 橋 洋 (賛助会員)
北上国見LC	曾 根 健 之 (正会員)
水沢LC	佐々木 岳 (正会員)
金ヶ崎LC	鈴 木 浩 之 (正会員)
平泉LC	小松代 季長久 (正会員)
一関巖美溪LC	千 葉 雅 弘 (正会員)
室根LC	加 藤 多賀子 (正会員)
陸中宮古LC	平 山 正 章 (正会員)
釜石LC	鈴 木 葉 子 (正会員)
大槌LC	越 田 峰 水 (正会員)

■ LCIF\$1000献金 2022年7月度

クラブ名	会員氏名	MJF回数
北上LC	L. 菅原好昭	17
北上LC	L. 斎藤能久	3
水沢中央LC	L. 村上 孝	27
水沢中央LC	L. 及川三美	2
大船渡五葉LC	L. 中澤武義	1

■ 訃 報

花巻東LC

故 L. 菅野久志

享年86歳 (1980年3月入会)
7月17日 ご逝去



LCIF1000ドル献金

LCIFとはライオンズクラブ国際協会の公式慈善団体であるライオンズクラブ国際財団のことです。(Lions Clubs International Foundation) 地域社会及び世界社会奉仕に努める全世界のライオンズクラブを援助することを目的として、1968年に設立されました。LCIFは、視力保護、災害救援、青少年支援、人道的ニーズへの対応という4つの重点分野に対する交付金によってこの使命を達成します。LCIFの資金は寄付金によります。運営は投資から得た収入で賄われているため、献金は全て支援を必要とする人々のために活用されます。



**Liberty, Intelligence,
Our Nation's Safety**

自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる



7月のアクティビティ



1R1Z		
盛岡LC	—	
盛岡不来方LC	24日	子ども食堂・弁当作成販売協力
	29日	スペシャルオリンピックス日本・岩手賛助会費
盛岡中津川LC	25日	スペシャルオリンピックス日本・岩手賛助会費
盛岡観武LC	1日	子ども食堂食糧支援
	24日	子ども食堂
盛岡南LC	9日	盛岡市バトミントン協会へ協賛
滝沢LC	13日	使用済み切手 4500枚寄贈
	13日	ヘアードネーション
玉山姫神LC	12日	ライオンズ公園の整備事業
1R2Z		
二戸LC	3日	馬淵川公園草刈り奉仕作業
西根LC	14日	薬物乱用防止教室
安代LC	—	
2R1Z		
花巻LC	27日	わたしの主張花巻大会
紫波LC	15日	献血推進活動
石鳥谷LC	—	
花巻東LC	27日	わたしの主張花巻大会
矢巾LC	2日	矢巾町子ども会交流玉入れ選手権大会
	6日	会長杯ゴルフコンペ (事業資金獲得)
	23日	第43回矢巾町少年野球大会
2R2Z		
北上LC	6月	資源回収サイクル
	3日	北上市内小学生体験発表
	6日	いわての学び希望基金
	8, 20日	献血推進活動
	15日	LCIF\$1000献金 2件
	19, 24日	花壇整備
	22日	わたしの主張北上地区大会
和賀LC	22日	北上地区少年警察ボランティア協会
	8, 24日	献血推進活動
	20日	北上地区少年警察ボランティア協会
北上国見LC	20日	わたしの主張北上地区大会
	3日	社会を明るくする運動「小学生の体験発表会」後援
	8日	献血推進活動
	10日	早朝清掃奉仕
	26日	わたしの主張北上地区大会
江釣子LC	26日	北上地区少年警察ボランティア協会
	3日	北上市小学生体験発表会
	5日	無人駅江釣子駅舎及び周辺の清掃
	10日	献血推進活動
	20日	わたしの主張北上地区大会
水沢LC	20日	北上地区少年警察ボランティア協会
	13日	ヘアードネーション
	23日	「水沢LC交通安全広告塔」清掃作業
江刺岩手LC	18日	町内清掃奉仕
前沢LC	17日	献血推進活動
水沢中央LC	20日	LCIF\$1000献金
	22日	LCIF\$1000献金
	29日	JR水沢駅前広告塔スローガン書替え

金ヶ崎LC	21日	献血推進活動
胆沢岩手LC	—	
3R2Z		
一関LC	28日	使用済み切手1500枚送付
平泉LC	23日	弁慶の森草刈り
花泉LC	26日	さくら園へ資源再利用の収集支援
一関中央LC	10日	献血推進活動
	13日	レオクラブ合同プリンター設置
	25日	オリンピック選手岩淵麗羅さん支援金
一関巖美溪LC	9日	(社福)いちのせき会にてプリンターの花手入れ
4R1Z		
千厩LC	21日	千厩LC会館周辺の清掃
大東岩手LC	16, 17日	第53回一関地方女子ソフトボール大会の支援・後援
東山LC	11, 12日	献血推進活動
藤沢岩手LC	—	
川崎岩手LC	3日	川崎あじさい祭りで光の箱募金
室根LC	13日	献血推進活動
	17, 18日	室根高原クリーン作戦・ライオンズの森草刈り
4R2Z		
大船渡LC	14日	ライオンズ農園収穫し大洋学園へ届ける
	29日	声の図書館の点検と整備
陸前高田LC	15日	陸前高田市国際交流協会
	15日	気仙川清流推進協議会
住田LC	28日	ライオンズの森草刈り作業(栗林)
	15日	青少年健全育成 夏祭り花火大会
大船渡五葉LC	28日	LCIF\$1000献金
5R1Z		
宮古岩手LC	16日	ひとり親家庭支援食料品・日用品の配布
久慈LC	1日	久慈市献血推進協議会総会
	4日	久慈市中高生海外派遣推進委員会
陸中宮古LC	—	
田野畑LC	—	
岩泉龍泉洞LC	—	
5R2Z		
釜石LC	—	
遠野LC	12日	障害者施設支援リサイクル品の回収
	2, 3日	第40回遠野LC旗争奪少年野球大会兼第28回マクドナルドカップ杯遠野市予選大会
	12日	踊鹿配水公園梅園で梅の採取
釜石リアスLC	25日	使用済み切手 1000枚送付
大槌LC	—	
陸中山田LC	—	
レオクラブ		
盛岡LEO	—	
石鳥谷LEO	—	
北上LEO	22日	清掃活動
一関二高LEO	6, 20日	校内消毒
	13日	プリンター設置
釜石LEO	—	

アクティビティ フォトグラフ



金ヶ崎LC

ポスター入賞者とラッピング列車で災害学習



室根LC

室根ライオンズの森草刈り作業



江釣子LC

江釣子駅舎及び広場の草刈り作業



水沢中央LC

駒形神社境内清掃・安全祈願



盛岡観武LC

子ども食堂 厨房内



水沢LC

ヘアドネーション協力



二戸LC

馬淵川公園草刈奉仕作業



久慈LC

献血推進活動



北上LC

総合運動公園入口ウエルカムボード前花壇整備

編集後記

県内でも大雨や土砂災害の警報がたびたび出ております。被害に遭われた方々にお見舞いを申し上げます。この異常気象は地球温暖化にも一因があるのではないかと思います。できることから省エネを実行しつつ、地球温暖化についても考えて、アクティビティを行ってまいりたいものです。

表紙の写真：キャッセン海灯り（うみあかり）
震災後に慰霊を込めて始まった大船渡の灯籠流しです。大船渡のキャッセンモールを中心に竹灯りなど、新しいお盆の風物詩です。写真協力 村上 真氏

2022年8月25日発行

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

ライオンいわて編集委員会

発行人：L. 栗村 安弘（大船渡LC）
編集長：L. 金野 広充（大船渡LC）
副編集長：L. 熊谷 千洋（陸前高田LC）
編集委員：L. 加藤 公明（大船渡LC）
L. 熊谷 浩（陸前高田LC）
L. 阿倍 祐一（住田LC）
L. 佐藤 雄司（大船渡五葉LC）

印刷：有限会社 金野印刷

編集事務局：〒022-0002 岩手県大船渡市大船渡町字台23-17
TEL0192-27-3257 FAX0192-27-0563
E-mail：kprint@d1.dion.ne.jp